

かなめ流通グループ会員

みなさまの一番身近な相談相手となって経営は勿論、

機械、店舗、営業のすべての面でお役に立つことをお約束致します。

かなめ会員 機械商の 展示会・研修会

かなめ流通G総会と研修会

■5月12日/かなめ流通グループ

かなめ流通グループは5月12日(木)、「2022年度通常総会・研修会」を開催する。昨年と同じくWEB会議システムのZoomを活用したりリモートでの実施となり、時間は組合員が13時10分から、賛助会員が14時10分から。

当日は13時10分から総会(組合員のみ)を行い、14時10分から同グループ賛助会員も加わって情報交換・新商品紹介。15時からの研修会では、一般社団法人クリーンライフ協会・ポリ包装等抑制分科会の角倉靖(三幸社ホールディングス(株)顧問)・三浦政景(マルソー産業(株)社長)の両氏が、今年4月スタートの「プラスチックに関する資源循環の促進等に関する法律」の概要等について講演する。

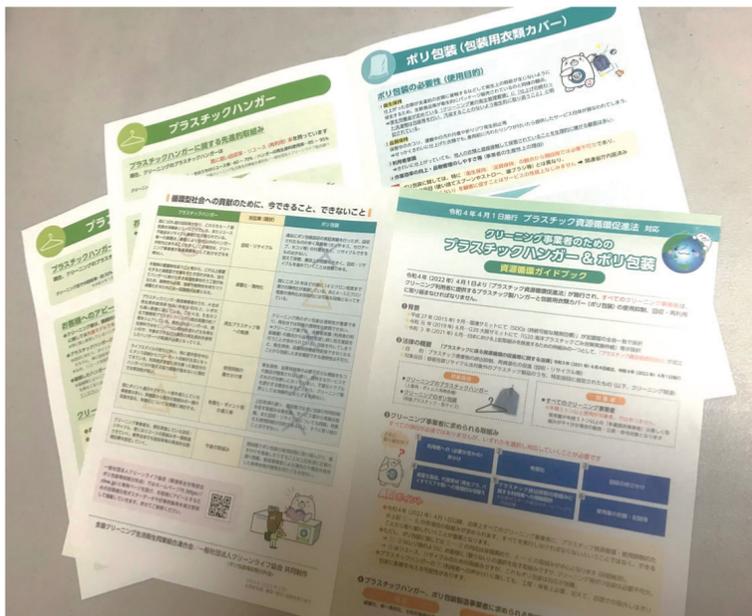
詳しくは、事務局(TEL 03・5295・0136)まで。



▲先のCLV21展示会では、ポリ包装では薄肉化の変遷や現在主流の1点個別包装から集合包装への提案がなされたほか、ハンガーでは再生原料とパーシジョン原料を使用した実物が展示された



研修会はプラ資源循環促進法の概要



▲▼クリーニング事業者向けのガイドブック(上)と利用者にPRするための店頭掲示用ポスター

左のQRコード、または以下よりダウンロードできる <https://www.zenkuren.or.jp/news/6214>



ポスターには、プラスチックハンガーとポリ包装に関してクリーニング事業者が対応することが望ましい6つの取り組みをアイコンで掲載。関連省庁の協力を得て、クレジット入りのデザインとなっている。なお、ガイドブックとポスターのデータは全ク連HPよりダウンロードすることができる。

プラハンガー、ポリ包装対象にスタート

プラスチック資源循環促進法

4月1日より 全国クリーニング生活衛生同業組合連合会、一般社団法人クリーンライフ協会と共同で、今年4月施行のプラスチック資源循環促進法への対応を取りまとめた「クリーニング事業者のためのプラスチックハンガー&ポリ包装資源循環ガイドブック」を制作した。同法により4月1日以降、特定品目に指定される。ガイドブックは全4ページで、法律の概要や施行の背景について掲載しているほか、クリーニング事業者に求められる取り組みを掲載している。さらに両団体では、ガイドブックと同様、クリーニング事業者が取り組むプラスチック資源対策について、クリーニングの利用者にPRするための店頭掲示用「プラスチック削減対策ポスター」を制作。

たプラスチック製品を製造・消費者に提供する事業者はプラスチック資源の回収や再利用、使用抑制に取り組みなければならぬが、クリーニング業においては、利用者に対しては、プラスチックハンガーの提供に「プラスチックハンガー」および「ポリ包装」が特定品目に指定されている。

KNM GROUP からの新情報提供用ツール

肩貼りニュースレター 500枚単位@1,320円税込

「クリーニングの事をもっとお客様に知ってもらいたい!!」そんな思いをもつクリーニング店様に最適のツールが出来ました。毎月1日頃に、新しく更新された「肩貼りニュースレター」がお手元に届きます。(毎月1回新しい情報に更新)これを仕上げた衣類のポリ包装に貼るだけで、基礎的なクリーニング情報をお客様にお教えすることができます。

光や紫外線による衣類の色褪せについて

実は紫外線は皮膚だけでなく、衣類にも影響を与えています。干している衣類に紫外線が強くと色褪せが発生することがあります。服の色が黒や濃色の場合、特に目立ちますので裏返して干すことをお勧めします。さらに、帽子など汗が染み込んだ衣類に紫外線が当たると色褪せが加速する原因となりますので、こまめに洗いましょ。また、洗濯物の色褪せは外干しだけが影響しているわけではなく、室内で蛍光灯の光が常時当たっている場所で衣類を掛けるのも色褪せの原因となります。

色が褪せたものは洗っても戻りませんので、干す時にはご注意ください!

お洋服でのお悩みは、お気軽に当店にご相談ください!

5月号(お申し込みは4月8日迄) サイズ:105×148(はがきサイズ)